卓上ビンラック 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

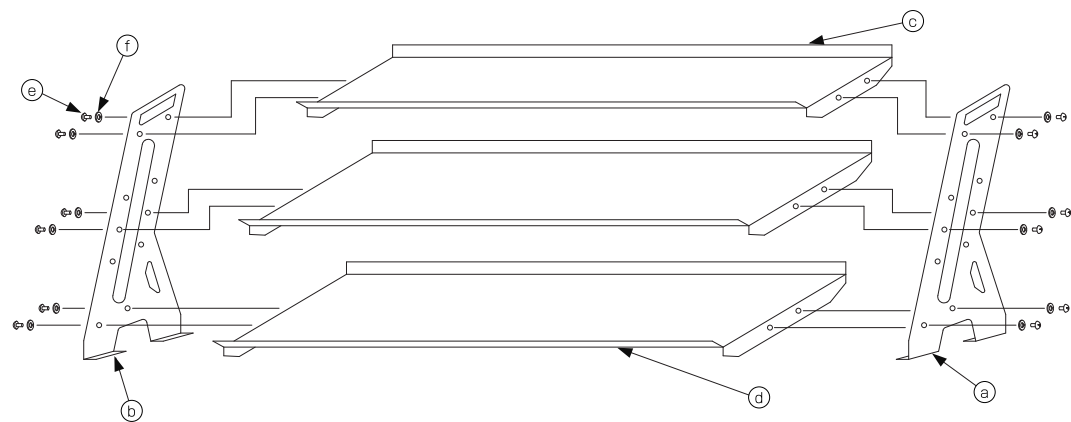
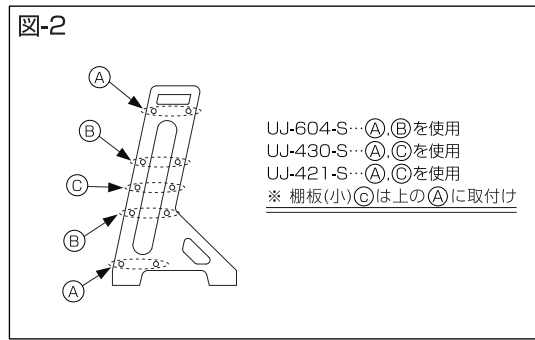
※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

部品明細

※ⓒ棚板(小)、ⓓ棚板(大)、ⓔトラスネジ、ⓕSWの数

	ⓒ	ⓓ	ⓔ	ⓕ
UJ-604-S	4	−	16	16
UJ-430-S	−	3	12	12
UJ-421-S	1	2	12	12

図はUJ-421-S

図-2

組立順序

1. 側板(右)ⓐの曲げ部分を図のように内側に向け、棚板(小)ⓒ・棚板(大)ⓓの穴を側板(右)ⓐの穴に合わせ、ＳＷⓕとトラスネジⓔで仮止めして下さい。
   ※機種により使用する側板(右)ⓐの穴が異なりますので、図-2をご覧のうえ、正しく取付けて下さい。
2. 反対の側板(左)ⓑも **1.**と同様に仮止めして下さい。
3. 仮止めした全てのトラスネジⓔをもう一度しっかりと締付けて下さい。

仕様

卓上ビンラック

型　番	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm
UJ-421-S	810×250×405
UJ-430-S	810×250×405
UJ-604-S	810×250×405

製造元 ユニオンスチール株式会社
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36
電話（0721)25－4603番(代)
http://www.unionsteel.co.jp

日本製

取扱説明書

重量ビンラック・卓上ビンラック

この度は、ユニオンスチール重量ビンラック・卓上ビンラックをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本製品は、コンテナを取付ける事により、小さな部材や部品の区分ができ、持ち運びが簡単で大変便利です。また、部材の組合せにより変わる重量ビンラック、卓上をコンパクトに整理できる卓上ビンラック、さまざまな場所、目的、容量に応じたラックを選ぶことができ、作業環境の向上をお助けするラックとして末永くご使用いただけます。

安全上のご注意 （必ずお守り下さい。）

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

⚠警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■ラックに足をかけたり、乗ったりしない

ラックが転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■側面や正面からの大きな力をかけない

ラックが破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しない

ラックが転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■用途以外には使用しない

用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。

⚠注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを置かない

ラックにサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■製品に刃物等で傷をつけない

損傷部分に指などを引っ掛け、怪我をする恐れがあります。

■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しない

腐食・変質などにより、ラックの品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■組立は、この組立・取扱説明書に記載の組立て手順に従う

手順を誤ると組立中に部品が外れたり倒れたりして、怪我をする恐れがあります。

■棚板に合ったコンテナを使用する

コンテナが落下し、収納物が破損したり、怪我をする恐れがあります。

■ラックの切断、改造をしない

ラックが不安定になり、危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

重量ビンラック 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

片面用

部品明細 天板ベースセット	柱セット
ⓐ天板…1枚	ⓕ柱…2本
ⓑベース…2枚 (左右有)	**棚板セット**
ⓒナベネジ…12本 (M6×15)	ⓖ棚板…機種により変動
ⓓナット…12個 (M6)	ⓒナベネジ…棚板1枚4(本・個) (M6×15)
ⓔSW…12個 (M6)	ⓓナット…棚板1枚4(本・個) (M6)
	ⓔSW…棚板1枚4(本・個) (M6)

図はU-1234-S

組立順序　**※横にして組立てて下さい。**

1. 柱ⓕの曲げ部分を図のように内側に向け、棚板ⓖを上から順に穴を合わせ、ナベネジⓒを差込み、SWⓔとナットⓓで仮止めして下さい。(4ヶ所)　同じ要領で全ての棚板ⓖを上から順に取付けて下さい。
※棚板の間隔は55mmです。
2. ベースⓑを図のように置き、柱ⓕの下部の穴に合わせ、ナベネジⓒを差込み、SWⓔとナットⓓで仮止めして下さい。(4ヶ所)　もう片方のベースⓑも同様に取付けて下さい。
3. 天板ⓐを柱ⓕの上から被せて穴を合わせ、ナベネジⓒを差込み、SWⓔとナットⓓで仮止めして下さい。(4ヶ所)
4. 仮止めした全てのナベネジⓒをもう一度しっかりと締付けて下さい。

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

両面用

部品明細 天板ベースセット	柱セット
ⓐ天板…1枚	ⓕ柱…2本
ⓑベース…2枚	**棚板セット**
ⓒナベネジ…12本 (M6×15)	ⓖ棚板…機種により変動
ⓓナット…12個 (M6)	ⓒナベネジ…棚板1枚4(本・個) (M6×15)
ⓔSW…12個 (M6)	ⓓナット…棚板1枚4(本・個) (M6)
	ⓔSW…棚板1枚4(本・個) (M6)
キャスターセット	**キャスター取付桟セット**
ⓘキャスター…2個	ⓗキャスター取付桟…2枚
ⓙキャスター…2個 (ストッパー付)	ⓚ六角ボルト…16本 (M10×25)
	ⓛナット…16個 (M6×15)
	ⓜSW…16個 (M10)

図はU-1234WC-S

組立順序　**※横にして組立てて下さい。**

1. 柱ⓕの曲げ部分を図のように内側に向け、棚板ⓖを上から順に穴を合わせ、ナベネジⓒを差込み、SWⓔとナットⓓで仮止めして下さい。(4ヶ所)　同じ要領で全ての棚板ⓖを上から順に取付けて下さい。
※棚板と棚板の間隔は55mmです。
2. ベースⓑを図のように置き、柱ⓕの下部の穴に合わせ、ナベネジⓒを差込み、SWⓔとナットⓓで仮止めして下さい。(4ヶ所)　もう片方のベースⓑも同様に取付けて下さい。
3. 天板ⓐを柱ⓕの上から被せて穴を合わせ、ナベネジⓒを差込み、SWⓔとナットⓓで仮止めして下さい。(4ヶ所)
4. 仮止めした全てのナベネジⓒをもう一度しっかりと締付けて下さい。

〔キャスター付の場合〕

5. キャスターⓘⓙの穴をキャスター取付桟ⓗの穴とベースの穴(2ヶ所のみ)に合わせ、六角ボルトⓚを差込み、SWⓜとナットⓛでしっかりと締付けて下さい。(4ヶ所)　残りのキャスターⓘⓙも同様に取付けて下さい。